

令和8年3月

湯梨浜町議会定例会

令和7年度

特別会計・企業会計 補正予算参考資料

(歳出予算 事業概要書)

東伯郡湯梨浜町

令和7年度 特別会計・企業会計 補正予算参考資料
(歳出予算 事業概要書)

目 次

特別会計

議案番号	会 計	ページ
30	高齢者及び障がい者住宅整備資金貸付事業特別会計補正予算（第1号）	
31	国民健康保険事業特別会計補正予算（第5号）	1
32	後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）	3
33	介護保険特別会計補正予算（第5号）	4
34	温泉事業特別会計補正予算（第2号）	10
35	東郷財産区特別会計補正予算（第2号）	
36	花見財産区特別会計補正予算（第2号）	

企業会計

議案番号	会 計	ページ
37	国民宿舎事業特別会計補正予算（第3号）	
38	水道事業会計補正予算（第5号）	
39	下水道事業会計補正予算（第6号）	11

令和7年度
国民健康保険事業特別会計
補正予算(第5号)

議案番号：31

歳出予算事業概要書

令和 7年度 021 国民健康保険事業特別会計
 現年 5号補正

(単位：千円)

款	02	保険給付費	項	01	療養諸費	目	01	療養給付費
事業	大	0001	療養給付費	(簡略番号：017419)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常		
経費区分	未設定		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分					

所属		0101014500-0000	健康推進課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	3,670	1,007,768	1,011,438	825,094	186,345
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	3,670	1,007,768	1,011,438	
	地方債				
	その他				
一般財源					

【事業概要】
 1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 湯梨浜町国民健康保険の加入者が、病院等の医療機関で受けた医療費に対して、その7割～8割を保険者として給付するものである。
【補正の必要性】
 療養給付費の年間見込額が当初想定を上回る見込みであるため、負担金の増額補正を行うもの。
【補正の内容】
 必要額 1,011,437,795円－現予算額 1,007,768,000円＝補正額 3,670,000円
 ○現予算額及び予算執行状況
 現予算額 1,007,768,000円 支出済額 737,004,533円(5～1月支払分：3～11月診療分) 執行率 73.1%
 ○必要額内訳
 支出済額 737,004,533円 支出見込額 274,433,262円(2～4月支払分：12～2月診療分)
 ※支出見込額は、診療月ごとの一人当たり給付費(過去3年間実績の最高額)に12月末時点の被保険者数(2,971人)を乗じ合算して算出。
 2. 根拠法令
 国民健康保険法第36条
 3. 用地の状況
 4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 共に支え合う 町民が主役のまちづくり(社会保障の充実)
 SDGs 目標3「すべての人に健康と福祉を」
 5. 本年度の計画効果
【本年度の計画】
 湯梨浜町国民健康保険の制度運用を行い、加入者へ医療費給付を行う。また、国民皆保険の基礎となる制度として、継続的な制度の維持を図る。
【事業の効果】
 被保険者に対する医療費の給付を行い、医療サービスが受けられることを保障する。
 6. 財源の説明
【県支出金】 普通交付金 3,670千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	3,670	3,670
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	3,670	3,670

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	02010101001	普通交付金	3,670

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 01項 01目 000100000事業 療養給付費

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	04 保健事業費	項	02 特定健康診査等事業費	目	01 特定健康診査等事業費
事業	大 0001 特定健康診査等事業費 (簡略番号：027022)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3.31	新規・継続	継続	臨・経	
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分			

所属	0101014500-0000	健康推進課			
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△4,032	18,429	14,397	10,771	3,627
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	△3,713	8,365	4,652	
	地方債				
	その他				
	一般財源	△319	10,064	9,745	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
 国保加入者に対して特定健診、セット・短期ドックを実施するとともに、受診勧奨を行うもの。また、健診結果により基準値以上の数値である者に特定保健指導を実施し、生活習慣病の早期発見、予防、改善を図り、将来的な医療費削減につなげることが必要である。
【補正の必要性及び内容】
 ①セットドック・短期ドック見込人数の減により、不用額の減額を行う。△1,226千円
 当初 120人⇒85人
 ②特定健診受診見込み人数の減により、健診委託費の減額を行う。△56千円
 集団健診 当初 510人⇒506人 個別健診 当初 590人⇒520人
 ③健診受診率向上事業の一部を県事業により実施したため、委託料の減額を行う。
 △2,750千円

2. 根拠法令
 高齢者の医療の確保に関する法律第18条

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】 共に支え合う 町民が主役のまちづくり(社会保障の充実)
 SDGs 目標3「すべての人に健康と福祉を」

5. 本年度の計画効果
【本年度の事業】
 ①国民健康保険加入者の特定健康診査、セットドック、短期ドック、特定保健指導。
 ②若年層(40歳未満国保被保険者)の健康診査及び保健指導(早期介入保健指導)の実施。
 ③特定健康診査未受診者への通知による受診勧奨。
【事業の効果】
 特定健康診査の実施により、自らの健康を自覚するとともに、生活習慣病該当者に対し生活習慣改善指導、その定着のためのフォローを行うことで、加入者の健康増進と将来的な医療費削減を図ることができる。

6. 財源の説明
【県支出金】 △3,713千円
【一般財源】 △319千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	△4,032	△4,032	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△4,032	△4,032

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	02010102001	保険者努力支援分	1,176
都道府県支出金	02010102002	特別調整交付金分(市町村分)	△3,767
都道府県支出金	02010102004	特定健康診査等負担金	△1,122

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

04款 02項 01目 000100000事業 特定健康診査等事業費

令和7年度
後期高齢者医療特別会計
補正予算(第4号)

議案番号：32

令和7年度
介護保険特別会計
補正予算(第5号)

議案番号：33

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	保険給付費	項	02	介護予防サービス等諸費	目	01	介護予防サービス給付費
事業	大	0110	介護予防サービス給付事業	(簡略番号：018945)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	未設定			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分				

所属	0101014200-0000		福祉課 (介護)		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	2,614	40,736	43,350	36,116	7,235
財源内訳	国庫支出金	2,185	10,503	12,688	
	県支出金	286	5,132	5,418	
	地方債				
	その他	558	10,998	11,556	
	一般財源	△415	14,103	13,688	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業概要】
 介護認定により要介護状態となる恐れがあり、日常生活に支援が必要とされた要支援者には、予防給付として介護給付とほぼ同内容の在宅サービスが提供される。その費用負担については、介護給付と同様である。
【補正の必要性】
 介護保険を安定的に運営するため、介護予防給付分として保険者の費用負担が必要である。
 負担金 2,614千円

2. 根拠法令
 介護保険法第4章第4節

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次湯梨浜町総合計画】 共に支え合う町民が主役のまちづくり (社会保障の充実)
【第9期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】
【SDGs目標】 目標3 すべての人に健康と福祉を

5. 本年度の計画効果
【本年度の実績】
 令和7年4月から令和8年3月国保連合会審査分までの要支援の人が利用したサービスについて、保険者負担分の介護予防給付費を支払った。
【補正の効果】
 健全な財政運営を行うため。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 2,185千円
【県支出金】 286千円
【その他(支払基金)】 558千円
【一般財源】 △415千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	2,614	2,614
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	2,614	2,614

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	03010101201	介護給付費負担金	2,212
国庫支出金	03020101401	調整交付金	△27
都道府県支出金	05010101401	介護給付費負担金	286
その他	04010101401	介護給付費交付金	558

【補助金】

補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 02項 01目 011000000事業 介護予防サービス給付事業

歳出予算事業概要書

令和 7年度 026 介護保険特別会計
現年 5号補正

(単位：千円)

款	02	保険給付費	項	04	高額介護サービス等費	目	01	高額介護サービス給付費
事業	大	0010	高額介護サービス費	(簡略番号：018982)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常		
経費区分	未設定		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分					

所属	0101014200-0000		福祉課 (介護)		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△4,474	46,852	42,378	35,056	7,323
財源内訳	国庫支出金	277	12,126	12,403	
	県支出金	△559	5,856	5,297	
	地方債				
	その他	△1,353	12,650	11,297	
	一般財源	△2,839	16,220	13,381	

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	
<p>【事業概要】 要介護（要支援）認定者が1か月に支払った利用者負担が、一定の上限額を超えたときは、要介護認定者等に高額介護サービス費として払い戻すものである。</p> <p>【補正の必要性】 予算の適切に執行する。 負担金 △4,474千円</p>	
2. 根拠法令	
介護保険法第51条、第61条	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	
<p>【第4次湯梨浜町総合計画】 共に支え合う町民が主役のまちづくり（社会保障の充実）</p> <p>【第9期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】</p> <p>【SDGs目標】 目標3 すべての人に健康と福祉を</p>	
5. 本年度の計画効果	
<p>【本年度の実績】 国保連合会での令和7年4月審査分から令和8年3月審査分までの高額介護サービス費と高額医療合算介護サービス費を支払った。</p> <p>【補正の効果】 不用額を減額し、予算を適切に執行する。</p>	
6. 財源の説明	
<p>【国庫支出金】 277千円</p> <p>【県支出金】 △559千円</p> <p>【その他（支払基金）】 △1,353千円</p> <p>【一般財源】 △2,839千円</p>	

【事業費内訳】					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△4,474	△4,474
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△4,474	△4,474

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	03010101201	介護給付費負担金	716
国庫支出金	03020101401	調整交付金	△439
都道府県支出金	05010101401	介護給付費負担金	△559
その他	04010101401	介護給付費交付金	△1,353

【補助金】			
補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 04項 01目 001000000事業 高額介護サービス費

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	地域支援事業費	項	02	一般介護予防事業費	目	01	一般介護予防事業費
事業	大	0001	介護予防把握事業	(簡略番号：035514)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分				

所属	0101014200-0000		福祉課(介護)		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△197	1,427	1,230	358	873
財源内訳	国庫支出金	△80	507	427	
	県支出金	△40	178	138	
	地方債				
	その他	△87	386	299	
	一般財源	10	356	366	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業概要】 要介護認定者、総合事業・介護予防事業利用者を除く65歳以上の高齢者に対してフレイル度チェックリストを実施し、日々の生活で使われる心身の機能を確認することで、フレイル(心身の機能が低下し虚弱になること)のサインを早期に発見して、早期の予防に努めるものである。
【補正の必要性】 65～74歳までの対象者には公式LINEでのフレイルチェック実施と、実施方法を変更したため。

2. 根拠法令
 介護保険法 地域支援事業実施要綱
 湯梨浜町介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連
【第4次湯梨浜町総合計画】 共に支え合う町民が主役のまちづくり(福祉施策の推進)
【第9期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】
【SDGs 目標】 目標3 すべての人に健康と福祉を

5. 本年度の計画効果
【計画】 ①75歳以上にはフレイル度チェックリストの配布・回収を郵送で行う。65～74歳は公式LINEでの実施とする。②フレイル評価結果を75歳以上の回答者全員に送付する。③フレイル判定結果から、フレイル予防のための教室を開催する。

6. 財源の説明
【国庫支出金】 地域支援事業交付金 △80千円
【県支出金】 鳥取県地域支援事業交付金 △40千円
【その他(支払基金)】 地域支援事業支援交付金 △87千円
【一般財源】 10千円

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	△102	△102	25 寄附金		
11 役務費	△95	△95	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△197	△197

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	03020201201	現年度分介護予防・日常生活支	△80
都道府県支出金	05020101001	現年度分介護予防・日常生活支	△40
その他	04010201001	地域支援事業支援交付金	△87

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率	補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 02項 01目 000100000事業 介護予防把握事業

歳出予算事業概要書

令和 7年度 026 介護保険特別会計
現年 5号補正

(単位：千円)

款	05	予備費	項	01	予備費	目	01	予備費
事業	大	0090	予備費	(簡略番号：019034)				
	中							
	小							
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	未設定			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分				

所属		0101014200-0000		福祉課 (介護)	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	52,243	5,576	57,819		57,819
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	52,243	5,576	57,819	

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	
<p>【補正の理由】 要介護認定者数、介護サービスの利用件数、施設利用人数等が当初見込みより減となる見込みであり、令和7年度において国・県の負担金歳入額が超過する見込みである。超過分は令和8年度に返還する必要があるため、返還金の財源の一部として令和7年度予備費に返還見込額の一部を増額補正し、令和8年度予算の繰越金及び諸支出金に返還見込額を計上する。</p> <p>現時点で、返還見込額に対し、その財源が不足する見込みであるため、令和7年度の決算状況を精査後、財源に不足が生じる場合には基金繰入が必要となる。</p> <p>○介護給付費返還見込額 109,802,388円 (内訳) 国：74,581,976円 県：35,220,412円</p>	
<p>【補正の内容】 決算見込額57,819千円－補正前5,576千円＝52,243千円</p>	
2. 根拠法令	
・介護保険法	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	
<p>【第4次湯梨浜町総合計画】共に支え合う町民が主役のまちづくり</p> <p>【第9期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】</p> <p>【SDGs 目標】目標3 すべての人に健康と福祉を</p>	
5. 本年度の計画効果	
6. 財源の説明	
<p>【一般財源】 52,243千円</p>	

【事業費内訳】						
	節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01	報酬			16	公有財産購入費	
02	給料			17	備品購入費	
03	職員手当等			18	負担金、補助及び交付金	
04	共済費			19	扶助費	
05	災害補償費			20	貸付金	
06	恩給及び退職年金			21	補償、補填及び賠償金	
07	報償費			22	償還金、利子及び割引料	
08	旅費			23	投資及び出資金	
09	交際費			24	積立金	
10	需用費			25	寄附金	
11	役務費			26	公課費	
12	委託料			27	繰出金	
13	使用料及び賃借料				予備費	52,243
14	工事請負費					52,243
15	原材料費				合計	52,243

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額

【補助金】			
補助金等の名称			
補助基本額		補助率	補助金額

【実施計画】			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

05款 01項 01目 009000000事業 予備費

令和7年度
温泉事業特別会計
補正予算(第2号)

議案番号：34

歳出予算事業概要書

令和 7年度 025 温泉事業特別会計
 現年 2号補正

(単位：千円)

款	01	総務費	項	01	総務管理費	目	01	一般管理費
事業	大	0010	温泉事業総務管理経費 (簡略番号：018556)					
	中							
	小							
事業期間	令 7. 4. 1～令 8. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常		
経費区分	未設定		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分					

所属		0101012100-0000	産業振興課 (商工観光)		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△182	4,096	3,914	2,727	1,188
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	△182	4,096	3,914	
一般財源					

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	
<p>【事業の概要】 町の重要な観光、地域資源である温泉を常時安定供給するため町有第2号源泉及び同中継施設など温泉施設の維持管理を行うもの。 <配湯先> 東郷湖畔保養組合、レークタウン区、ル・サンテリオン東郷、ゆりはま大平園、(めぐみのゆ公園)、レークサイドゆりはま開発株式会社</p> <p>【補正の必要性】 適切な予算執行のため必要である。</p> <p>【補正の内容】 実績による減額 △182千円</p>	
2. 根拠法令	
湯梨浜町営温泉施設の設置及び管理に関する条例	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	
<p>【第4次総合計画】「にぎわいと活力あふれるまちづくり」(観光の振興) SDGs 目標11「住み続けられるまちづくりを」</p>	
5. 本年度の計画効果	
<p>【補正の計画】 温泉施設の維持管理により、配湯先への温泉の供給を安定して継続させる。</p> <p>【補正の効果】 本町の恵まれた重要な温泉資源を有効に活用し、定住促進と環境に優しい地域振興策を推進する。</p>	
6. 財源の説明	
【使用料】 温泉使用料 △182千円	

【事業費内訳】					
節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	△182	△182	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	△182	△182

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
使用料	01010101001	温泉使用料	△182

【補助金】			
補助金等の名称			
補助基本額	補助率	補助金額	

【実施計画】			
実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

01款 01項 01目 001000000事業 温泉事業総務管理経費

令和7年度
下水道事業会計
補正予算(第6号)

議案番号：39

